

**平成 26 年度スポーツ政策調査研究
(スポーツの経済効果に関する調査研究)
調査報告書**

**平成26年8月
一般財団法人長野経済研究所**

平成 26 年度スポーツ政策調査研究（スポーツの経済効果に関する調査研究） 目次

第 1 章 調査研究の概要	1
1.1 調査研究の背景と目的	1
1.2 調査研究の全体構成と実施方針	2
第 2 章 スポーツ大会等実施による経済効果	5
2.1 調査概要	5
2.1.1 調査手順	5
2.1.2 経済効果の考え方	7
2.2 インターネットや新聞報道等による情報収集	12
2.2.1 調査項目	12
2.2.2 大規模国際大会の準備・開催による経済効果	13
2.2.3 全国レベルの競技大会の準備・開催による経済効果	16
2.2.4 地域のスポーツイベントの準備・開催による経済効果	20
2.3 ヒアリング調査	30
2.3.1 調査概要	30
2.3.2 調査結果	36
2.4 ヒアリング調査の結果と考察	114
2.4.1 経済効果推計のプロセスとその課題	114
2.4.2 大会規模別の傾向	114
2.4.3 経済効果の対象範囲	114
2.4.4 経済効果以外の効果	115
第 3 章 スポーツ産業の経済規模	116
3.1 調査概要	116
3.2 余暇市場（スポーツ部門）	117
3.2.1 余暇市場（スポーツ部門）の推移	117
3.2.2 余暇活動への参加・消費の実態	118
3.3 スポーツ用品市場	123
3.4 スポーツ施設の整備状況・利用状況	125
3.4.1 国内のスポーツ施設整備状況	125
3.4.2 スポーツ施設の利用状況	126
3.5 スポーツ産業の経済規模における考察	127

第4章 スポーツや身体運動の促進による医療費削減効果	128
4.1 ヒアリング調査概要	128
4.2 ヒアリング調査結果	129
4.2.1 三重県いなべ市 介護予防・健康増進活動「元気づくりシステム」	129
4.2.2 株式会社タニタ 「タニタの健康プログラム」	137
4.2.3 三菱電機株式会社 「三菱電機グループヘルスプラン 21」	142
4.2.4 株式会社つくばウェルネスリサーチ 「e-wellness システム」	151
4.2.5 東北大学大学院 「生活習慣病と医療費に関する前向きコホート研究」	158
4.2.6 東北大学大学院 「各種生活習慣による過剰医療費の割合および宮城県大崎市の住民 に対する生活習慣調査」	160
4.2.7 東北大学大学院 「生活習慣・健診結果が生涯医療に及ぼす影響に関する研究」	164
4.2.8 大阪大学医学部 「消費行動変容型ヘルスプロモーション事業」	166
4.2.9 信州大学大学院 「インターバル速歩がもたらす身体面への影響に関する研究」	168
4.3 ヒアリング調査結果からの考察	174
4.3.1 先進的な事業、研究の全体的な考察	174
4.3.2 行動変容を促す有効な手段に関する考察	179
4.3.3 優れた研究や取組を全国に普及させる手段に関する考察	181
第5章 本調査研究の成果と課題	185
5.1 スポーツ大会等実施による経済効果	185
5.2 スポーツ産業の経済規模	185
5.3 スポーツや身体運動の促進による医療費削減効果	186